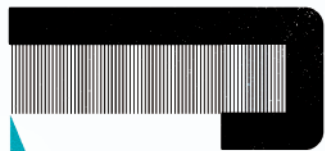


TOKYO

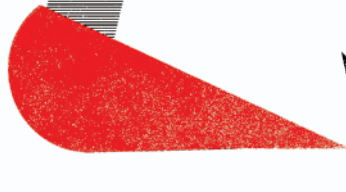
2013



R



T



S

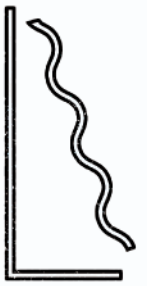


1.8 (tue) - 3.26 (tue)

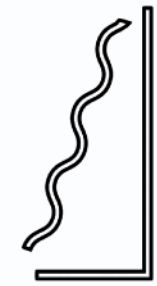
Orchestra / Chamber music / Opera / Contemporary theater / Ballet
Contemporary dance / Japanese traditional music / Japanese traditional dance
Noh / Variety hall entertainment / Folkloric performing arts

<http://tomin-fes.com/>

FESTIVAL



PERFORMING

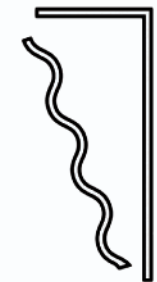


A

R

T

S



目次・公演カレンダー

2013.01-03

観に行こう。東京の舞台芸術

都民芸術フェスティバルは、様々な分野の舞台芸術を、都民をはじめ多くの方に身近に感じていただき、観客層の裾野の拡大を図っていくため、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が共同で実施している文化事業です。昭和43年度(1968年度)に始まり、以来毎年1月から3月にかけて開催され、今年度で45回目を迎えます。

都内に主な拠点をおく各分野トップクラスの芸術団体の公演に助成金を交付し、その活動を支援することで、低廉な料金設定や関連企画を設けたり、日ごろ公演の機会が少ない地域へ展開していきます。このフェスティバルを手がかりに、ぜひ今まで観たことのない分野の公演にも挑戦してみてください。



オーケストラ

Orchestra

- 読売日本交響楽団 ●日本フィルハーモニー交響楽団
- 東京交響楽団 ●東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
- 新日本フィルハーモニー交響楽団 ●NHK交響楽団
- 東京都交響楽団 ●東京フィルハーモニー交響楽団



参加
公演



室内楽

Chamber music

- 日本の歌・シリーズNo.1『ふるさとに寄せて』
- 『ピアノ・トリオの夕べ』
- 『室内楽の夕べ』



オペラ

Opera

- 日本オペラ協会公演 オペラ『天守物語』
- 藤原歌劇団公演 オペラ『仮面舞踏会』
- 二期会創立60周年記念公演
東京二期会オペラ劇場 オペレッタ『こうもり』



現代演劇

Contemporary theater

- 燐光群『カウラの班長会議』
- MODE『城』
- イツフォーリーズ公演 ファミリーミュージカル『お・ど・ろ〜置き去りにされたお弁当箱〜』



バレエ

Ballet

- モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズ2
東京バレエ団公演<ベジャール・ガラ>
- 牧阿佐美バレエ団『眠れる森の美女』全幕
- 日本バレエ協会公演
アレクサンドル・ゴルスキー版『白鳥の湖』全幕



現代舞踊

Contemporary dance

- 現代舞踊公演



邦楽

Japanese traditional music

- 第43回 邦楽演奏会



日本舞踊

Japanese traditional dance

- 第56回 日本舞踊協会公演



能楽

Noh

- 第53回 式能



寄席芸能

Variety hall entertainment

- 第43回 都民寄席



民俗芸能

Folkloric performing arts

- 第44回 東京都民俗芸能大会
- プレ公演「東京大マラソン祭り2013」



1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				

2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						

*やむを得ない事情によりプログラム等に変更が生じる場合がありますが、ご了承ください。

在京8楽団が東京芸術劇場 コンサートホールに集結!

44回目の開催となる都民芸術フェスティバルのオーケストラ・シリーズ。2012年9月1日にリニューアルオープンし、生まれ変わった東京芸術劇場コンサートホールで、在京8楽団の演奏会を日替わりでお届けします。初心者からクラシック通まで楽しめる名曲をふんだんに配したプログラムです。若手演奏家の活躍にもご注目を!

読売日本交響楽団

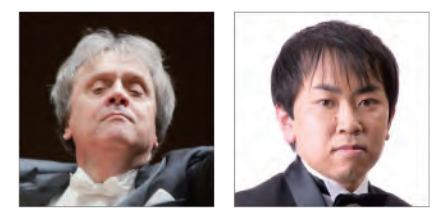
{開催日} 1月15日 {火} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/外山雄三 ピアノ/小川典子
 〈曲目〉外山雄三:前奏曲(2012)(世界初演)※ヤマハ音楽振興会による委嘱作品
 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」
 ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 作品92



外山雄三 ©K.Miura 小川典子 ©S.Mitsuta

日本フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 1月30日 {水} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/アレクサンドル・ラザレフ ピアノ/後藤正孝
 〈曲目〉チャイコフスキー:歌劇「エフゲニ=オネーギン」作品24~「ポロネーズ」
 リスト:ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調
 ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 作品98



アレクサンドル・ラザレフ ©K.Miura 後藤正孝

東京交響楽団

{開催日} 2月1日 {金} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/大友直人 チェロ/堤剛
 〈曲目〉モーツァルト:歌劇「劇場支配人」K.486<序曲>
 ハイドン:チェロ協奏曲二長調 作品101 Hob.VIb-2
 ムソルグスキー=ラヴェル:組曲「展覧会の絵」



大友直人 ©kaburagi-amanagroup 堤剛 ©山廣康夫

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

{開催日} 2月21日 {木} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/飯守泰次郎 ヴァイオリン/前橋汀子
 〈曲目〉ムソルグスキー:禿山の一晩
 ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 作品26
 ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」



飯守泰次郎 ©青柳聡 前橋汀子 ©篠山紀信

新日本フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 2月27日 {水} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/井上道義 ピアノ/イリヤ・ラシュコフスキー
 (第8回浜松国際ピアノコンクール第1位)
 〈曲目〉~チャイコフスキー・プログラム~
 ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 作品23
 交響曲第5番 ホ短調 作品64



井上道義 ©Orchestra Ensemble Kanazawa イリヤ・ラシュコフスキー

NHK交響楽団

{開催日} 3月7日 {木} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/ディエゴ・マテウス ヴァイオリン/ギル・シャハム
 〈曲目〉コダーイ:ガランタ舞曲
 プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲第2番 ト短調 作品63
 チャイコフスキー:交響曲第4番 ヘ短調 作品36



ディエゴ・マテウス ©Michele Crosera ギル・シャハム

東京都交響楽団

{開催日} 3月13日 {水} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/高岡健 ピアノ/小山実稚恵
 ソプラノ/森麻季 アルト/菅有実子
 テノール/中鉢聡 バリトン/福島明也
 合唱/東響コーラス
 〈曲目〉シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 作品54
 モーツァルト:レクイエム 二短調 K.626(レヴィン版)



高岡健 ©佐藤雅英 小山実稚恵 ©Wataru Nishida 森麻季 菅有実子 中鉢聡 福島明也

東京フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 3月22日 {金} 19:00 開演(18:00開場)
 〈出演〉指揮/川瀬賢太郎 ピアノ/島田彩乃
 〈曲目〉ロッシニ=歌劇「セヴィリアの理髪師」<序曲>
 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18
 ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」



川瀬賢太郎 ©井村重人 島田彩乃

会場:東京芸術劇場 コンサートホール MAP P.22-01

料 金(全席指定・税込)
A席3,800円 B席2,800円 C席1,800円 学生A席3,000円 B席2,200円 C席1,400円
 ※学生は25歳まで(日本演奏連盟事務局のみ取扱い/当日要学生証提示)
 ※障害者の方、車椅子ご使用の方対象の割引制度があります。詳細は日本演奏連盟事務局へ。
 ※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い
 日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131(平日10:00~18:00)
 日本演奏連盟WEB予約 <http://www.jfm.or.jp/>
 東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.03-5391-3010(10:00~19:00/休館日を除く) <http://www.geigeki.jp/t/>
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00~19:00/休館日を除く) <http://www.t-bunka.jp/>
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)

P O I N T	読売日本交響楽団	日本フィルハーモニー交響楽団	東京交響楽団	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
	182-488	182-492	182-493	182-494
	新日本フィルハーモニー交響楽団	NHK交響楽団	東京都交響楽団	東京フィルハーモニー交響楽団
	182-498	182-503	182-507	182-519

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

チケット発売中
 主催・お問い合わせ:公益社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131(平日10:00~18:00) <http://www.jfm.or.jp/>

託児サービスのご案内 「芝劇キッズルーム ミューズ」~東京芸術劇場での公演をご鑑賞の際、お子様をお預かりします~
 【お預かり対象】生後4ヵ月から小学校入学前のお子様(定員あり) 【お申込み方法】お電話での事前予約(利用日の7日前まで)
 【料金】開演1時間前から終演後30分まで~1歳児:2000円 2~6歳児:1000円 【お申込み・お問合せ】Tel.03-3981-7003



室内楽
CHAMBER MUSIC

音楽を聴く醍醐味を知る珠玉のプログラム

日本が誇る一流演奏家による室内楽・シリーズ。12回目の開催となる今年、新たに日本人作曲家による名作歌曲を紹介するシリーズを開始します。

日本の歌・シリーズNo.1『ふるさとに寄せて』

{開催日} 1月8日 {火} 19:00開演 (18:30開場)

〈出演〉ソプラノ/釜淵祐子 アルト/城守香 テノール/小宮一浩 バリトン/原田圭 朗読・ピアノ/塚田佳男
 〈曲目〉唱歌・童謡の「ふるさと」:「故郷の廃家」「故郷の空」「里の秋」「赤とんぼ」ほか
 「ふるさと」(三木露風・詩)による歌曲より
 日本歌曲の「ふるさと」:「母のこゑ」「さくら横ちよう」「鳩笛の唄」「みぞれのする小さな町」ほか



釜淵祐子



城守香



小宮一浩



原田圭



塚田佳男

◎遠藤満男

『ピアノ・トリオの夕べ』

{開催日} 1月24日 {木} 19:00開演 (18:30開場)

〈出演〉ピアノ/小菅優 ヴァイオリン/大谷康子
 チェロ/宮田大
 〈曲目〉ハイドン:ピアノ三重奏曲第39番ト長調
 Hob.XV-25「ハンガリー風」
 ショスタコーヴィチ:ピアノ三重奏曲第2番 ホ短調 作品67
 メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲第1番 二短調 作品49



小菅優



◎Marco Borggrev

大谷康子



◎尾形正成

宮田大

『室内楽の夕べ』

{開催日} 3月5日 {火} 19:00開演 (18:30開場)

〈出演〉チェロ/岡本侑也 ピアノ/清水和音
 〈曲目〉ストラヴィンスキー:イタリヤ組曲
 ベートーヴェン:チェロソナタ第3番 イ長調 作品69
 デュティユー:ザッハーの名による3つのストーリーフェ
 ショスタコーヴィチ:チェロソナタ 二短調 作品40



岡本侑也



清水和音

◎K.Miura

会場:東京文化会館 小ホール MAP P.22-02

料金(全席指定・税込)

全席3,000円

※障害者の方、車椅子ご使用の方対象の割引制度があります。詳細は日本演奏連盟事務局へ。 ※未就学児童はご入場いただけません。
 ※曲目及び演奏者は一部変更になる場合もありますので、予めご了承ください。

チケット取扱い

日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131(平日10:00~18:00)
 日本演奏連盟WEB予約 <http://www.jfm.or.jp/>
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00~19:00/休館日を除く) <http://www.t-bunka.jp/>
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)

チケット	日本の歌・ふるさとに寄せて	ピアノ・トリオの夕べ	室内楽の夕べ
	182-536	182-527	182-530

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)

ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131(平日10:00~18:00) <http://www.jfm.or.jp/>



オペラ
OPERA

日本オペラの名作『天守物語』を新制作上演!

日本オペラ協会公演 オペラ『天守物語』全2幕

昨年度、泉鏡花原作『高野聖』の初のオペラ化で大成功を収めた日本オペラ協会が、鏡花シリーズ第2回として、水野修孝作曲の名作オペラ『天守物語』を取り上げます。

『天守物語』は日本オペラ協会の伝統的レパートリー作品で、これまで繰り返し上演し、前回は2009年に創立50周年記念で公演していますが、7回目となる今回は、演出を気鋭の岩田達宗に託し、新制作上演します。指揮は日本オペラ協会初登場となる山下一史。ヒロイン富姫は前回公演で好評を博した腰越満美と川越塔子、姫川図書之助は初挑戦となる人気テノール中鉢聡と前回公演で成功を収めたバリトンの柴山昌宣、亀姫は日本を代表するソプラノの佐藤美枝子と前回公演に続く佐藤恵利が出演します。

あらすじ
 播州姫路白鷺城の天守五重に、百年このかた人が足を踏み入れられぬ、魔性のものたちの棲む世界がある。そのひとり、天守夫人 富姫のもとを、猪苗代亀の城主の生首を手土産に亀姫が訪れる。気をよくした富姫は、姫路城主武田播磨守の大切な鷹を取り上げて亀姫に与える。そのため、鷹匠の図書之助が命を受け、鷹を探しに天守にやってくる。図書之助の美しさの虜となった富姫は彼を引き止めるが、彼の迷いを見て諦め、宝蔵から盗み出した兜を与えて下界に帰す。しかし、この兜があだとなり、追われる身となった図書之助は再び天守へと逃げ込んでくるのだが……。

{開催日} 2月2日 {土}—3日 {日}

公演日	2/2(土)	3(日)
開演	15:00	17:00
	●	●

※開場は開演の60分前です。
 ※両日とも開演の45分前から作品解説を会場にて行います。

〈作曲〉水野修孝 〈原作〉泉鏡花 〈台本〉金窪周作
 〈総監督〉大賀寛 〈指揮〉山下一史 〈演出〉岩田達宗
 〈出演〉【天守夫人 富姫】腰越満美(2/2) 川越塔子(2/3)
 【姫川図書之助】中鉢聡(2/2) 柴山昌宣(2/3)
 【猪苗代亀の城 亀姫】佐藤美枝子(2/2) 佐藤恵利(2/3)
 ほか

〈合唱指揮〉松下京介 〈合唱〉日本オペラ協会合唱団
 〈児童合唱〉多摩ファミリーシンガーズ 〈管弦楽〉フィルハーモニア東京
 〈美術〉増田寿子 〈衣裳〉半田悦子 〈照明〉大島祐夫 〈振付〉出雲 蓉

会場:新国立劇場 中劇場 MAP P.22-05

料金(全席指定・税込)

特別席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席5,000円 D席2,000円

※特別席~B席は各席2,000円の学生割引があります。(日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い/要学生証提示)
 ※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067(平日10:00~18:00) <http://www.jof.or.jp/>
 ※同センターではD席の取扱いはありません。
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00~19:00/休館日を除く)
<http://www.t-bunka.jp/>

チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCODE182-361) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
 新国立劇場ボックスオフィス(窓口のみ)

チケット発売中

主催:公益財団法人日本オペラ振興会・公益社団法人日本演奏連盟
 お問い合わせ:日本オペラ振興会チケットセンター(平日10:00~18:00) Tel.044-959-5067 <http://www.jof.or.jp/>



OPERA



ヴェルディ・イヤー冒頭を飾る記念公演、 円熟期の傑作を27年ぶりに上演!

藤原歌劇団公演 オペラ『仮面舞踏会』全3幕 (字幕付原語上演)

ヴェルディ生誕200年を記念する2013年、その記念公演第1弾として、ヴェルディ45歳のときの作品『仮面舞踏会』を取り上げます。主要各役にアリアや重唱が配され、華麗かつ力強い合唱など、全曲が聴き所で綴られ、明暗のある音楽構成が見事な傑作です。

27年ぶりの上演となる今回、イタリア的輝きのある美声で活躍中の村上敏明と今秋留学を終えた期待の笛田博昭、ヴェルディ上演に欠かせない両雄バリトンの堀内康雄と牧野正人、中堅ソプラノ野田ヒロ子と廣田美穂をはじめ藤原歌劇団の精鋭を配しました。指揮は藤原歌劇団本公演デビューとなる俊英・柴田真郁。舞台はイタリア的センス抜群の粟國淳演出とアレッサンドロ・チャンマルーギの装置・衣裳によるニュープロダクションでお贈りします。

あらすじ
舞台は17世紀末のボストン。総督リッカルドは皆から讃えられる名君だが、腹心の秘書レナートの妻アメーリアに道ならぬ想いを寄せ、人妻の身ながら彼女もまたリッカルドに心惹かれる。一方、リッカルドに恨みを抱く有力者たちは彼の暗殺を企てる。総督に裏切られ妻が不貞を働いたと思ったレナートは陰謀に加わり、仮面舞踏会でリッカルドを刺す。リッカルドは死に瀕しながらもレナートにアメーリアの潔白を誓い、彼を榮転させるために用意した辞令を与え、特赦を告げる。居合わせた人々が嘆き悲しむ中、リッカルドは息絶える。

【開催日】2月10日 {日}—11日 {月・祝}

公演日	2/10(日)	11(月・祝)
開演	15:00	

※開場は開演の60分前です。
※両日とも開演の45分前から作品解説を会場にて行います。

- 〈作曲〉ジュゼッペ・ヴェルディ
- 〈公演監督〉岡山廣幸 〈指揮〉柴田真郁 〈演出〉粟國淳
- 〈出演〉【リッカルド】村上敏明(2/10) 笛田博昭(2/11)
【レナート】堀内康雄(2/10) 牧野正人(2/11)
【アメーリア】野田ヒロ子(2/10) 廣田美穂(2/11)
【ウルリカ】森山京子(2/10) 牧野真由美(2/11)
【オスカル】大森智子(2/10) オクサーナ・ステパニユック(2/11) ほか
- 〈合唱指揮〉須藤桂司 〈合唱〉藤原歌劇団合唱部
- 〈管弦楽〉東京フィルハーモニー交響楽団
- 〈装置・衣裳〉アレッサンドロ・チャンマルーギ 〈照明〉笠原俊幸

会場:東京文化会館 大ホール MAP P.22-02

料金(全席指定・税込)

特別席16,000円 A席14,000円 B席12,000円 C席9,000円
D席6,000円 E席4,000円 F席2,000円

※特別席～C席は各席2,000円の学生割引があります。(日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い/要学生証提示)
※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067(平日10:00~18:00) <http://www.jof.or.jp/>
 ※同センターではE・F席の取扱いはありません。
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00~19:00/休館日を除く)
<http://www.t-bunka.jp/>
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード180-916) <http://t.pia.jp/>(パソコン/携帯)
 CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 <http://www.cnplayguide.com/>
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

チケット発売中

主催:公益財団法人日本オペラ振興会・公益社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ:日本オペラ振興会チケットセンター(平日10:00~18:00) Tel.044-959-5067 <http://www.jof.or.jp/>



二期会オペレッタ『こうもり』、 満を持しての新演出で12年ぶりに上演!

二期会創立60周年記念公演 東京二期会オペラ劇場 オペレッタ『こうもり』全3幕 (日本語訳詞上演)

ワルツ王ヨハン・シュトラウスによる『こうもり』は、軽やかなウィンナ・ワルツの調べもさることながら、舞踏会の華麗なシーンをはじめ、歌唱のみならずセリフや挿入曲を織り込んだオペレッタ(喜歌劇)の決定版。二期会ではオペレッタの魅力を存分に楽しめる公演とするため、伝統的に日本語訳詞上演を続け、日本にこのジャンルを根づかせてきました。12年ぶりの再演となる今回、演出に現代演劇の分野で活躍する白井晃を招き、コメディセンスあふれる書き下ろしのセリフを交えて上演します。指揮は2005年に東洋人として初めてパイロイト音楽祭で『トリスタンとイゾルデ』を指揮した大植英次、管弦楽はシンフォニックなサウンドに定評ある東京都交響楽団が担当します。

あらすじ
 裕福な銀行家アイゼンシュタインは、役人を殴った罪で刑務所に入れられることに。入所の前日、友人のファルケ博士が、オルロフスキー公の舞踏会へと誘い出す。一方、妻のロザリンデはかつての恋人アルフレードと密会するが、そこへ、アイゼンシュタインを迎えに刑務所長フランクがやってきたため、アルフレードを夫と偽って刑務所に送る。舞踏会にやってきたアイゼンシュタインは、女優に扮した小間使いのアデーレを見てびっくり。さらに、仮面をつけた妻をそうとは知らずに口説き、時計を奪われてしまう。
 翌日、アイゼンシュタインが刑務所に来ると、自分のかわりに別人が捕まっているのでまたびっくり。弁護士プリントに変装して様子伺っていると、そこにロザリンデがやって来て、変装したアイゼンシュタインにアルフレードを出して欲しいと相談する。怒ったアイゼンシュタインはロザリンデに詰め寄るが、逆に前夜の浮気の証拠の時計をつきつけられてしまう。そこへファルケが現れ、かつてアイゼンシュタインのせいで「こうもり」とあだ名をつけられた事件の仕返しをしようとする自分がしくんだことだった、と種明かしをする。

【開催日】2月20日 {水}—24日 {日}

公演日	2/20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)
開演	14:00		18:30		

※開場は開演の60分前です。

- 〈作曲〉ヨハン・シュトラウス 〈台本〉カール・ハフナー、リヒャルト・ジュネ
- 〈日本語訳詞〉中山悌一 〈日本語台本〉白井晃
- 〈指揮〉大植英次 〈演出〉白井晃
- 〈出演〉【アイゼンシュタイン】萩原潤(2/20・23) 小貫岩夫(2/21・24) 【ファルケ】大沼徹(2/20・23) 宮本益光(2/21・24)
【ロザリンデ】腰越満美(2/20・23) 塩田美奈子(2/21・24) 【プリント】島山茂(2/20・23) 李宗潤(2/21・24)
【フランク】泉良平(2/20・23) 三戸大久(2/21・24) 【アデーレ】幸田浩子(2/20・23) 坂井田真実子(2/21・24)
【オルロフスキー】林美智子(2/20・23) 青木エマ(2/21・24) 【イダ】竹内そのか(2/20・23) 井関麻衣子(2/21・24)
【アルフレード】樋口達哉(2/20・23) 高田正人(2/21・24) 【フロッシュ】櫻井章喜(全日)
- 〈合唱〉二期会合唱団 〈管弦楽〉東京都交響楽団 〈装置〉松井るみ 〈衣裳〉太田雅公 〈照明〉齋藤茂男
- 〈合唱指揮〉松井和彦 〈演出助手〉家田淳 〈舞台監督〉八木清市 〈公演監督〉加賀清孝

会場:東京文化会館 大ホール MAP P.22-02

料金(全席指定・税込)

S席18,000円 A席14,000円 B席10,000円 C席8,000円
D席6,000円 E席2,000円 学生席2,000円

※学生席は二期会チケットセンターで電話のみの取扱い ※E席はプレイガイドのみ取扱い。(二期会チケットセンターでの取扱いはありません)
※未就学児童はご入場できません。

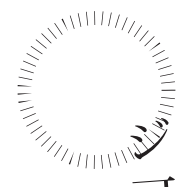
チケット取扱い

チケットスペース Tel.03-3234-9999
 二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831(平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00/日祝休)
<http://www.nikikai.net/ticket/index.html/>
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード183-117) <http://t.pia.jp/>(パソコン/携帯)
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
<http://l-tike.com/>
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00~19:00/休館日を除く) <http://www.t-bunka.jp/>

チケット発売中

主催:公益財団法人東京二期会・公益社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ:二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831(平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00/日祝休) <http://www.nikikai.net/>





「チャーナリスティックな視点で現代劇の可能性に挑む気鋭の演劇集団最新作」

燐光群『カウラの班長会議』

「生きて虜囚の辱めを受けず」。1944年8月5日。オーストラリアで「カウラの大脱走」と語り継がれる、日本兵捕虜545名による、史上最大の脱走事件。

……劇作家・演出家の坂手洋二がオーストラリア演劇界との出会いにより、8年前から取材を開始。ドキュメンタリー・ドラマの要素とストレート・プレイの醍醐味を併せ持つ手法で、書き下ろす新作。戦時下、極限の選択を迫られた兵士たちの真実に、現代を生きる女性たちが迫ります。

あらすじ

第二次世界大戦中のオーストラリア、カウラにある連合軍の捕虜収容所。捕虜という立場でありながら基本的な人権を守られている環境で、イタリアと日本の兵隊4,000名が収容されていた。収容人数超過となったため、別の場所への移送が告げられたとき、日本兵たちは下士官と兵士の分離移送に反対。「班長会議」というミーティングによって、多数決で「脱走するか否か」を決めることになった。



前日公演『星の息子』(作・演出 坂手洋二)より ©古元道広

{開催日} 3月8日 {金} - 24日 {日}

Table with performance dates and times (14:00, 19:00) for March 8th to 24th.

〈作・演出〉坂手洋二
〈出演〉John Oglevee、Benjamin Beardsley、円城寺あや、中山マリ、鴨川てんし、川中健次郎、猪熊恒和、大西孝洋、水津 聡 ほか
〈美術〉島次郎 〈照明〉竹林 功 〈音響〉島 猛 〈衣裳〉宮本宣子 〈舞台監督〉高橋 淳一 〈演出助手〉城田美樹

会場: ザ・スズナリ MAP P.23-15

INFORMATION

料 金 (全席指定・税込)

一般前売3,600円 ペア前売6,600円 当日4,000円
大学生・専門学校生・シニア(65歳以上)2,500円 高校生以下1,500円

※大学生・専門学校生・シニア及び高校生以下は燐光群/(有)グッドフェローズで予約のみ取扱い(当日受付で要証明書提示)
※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

チケットぴあ Tel.0570-02-9999 http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)
燐光群オンラインチケット http://rinkogun.com/Ticket.html(一般・ペア前売のみ)
燐光群/(有)グッドフェローズ Tel.03-3426-6294 ticket-rinkogun@ee.alles.or.jp

チケット発売日 2013年2月3日(日)

主催: 燐光群/(有)グッドフェローズ http://rinkogun.com/
お問い合わせ: 燐光群/(有)グッドフェローズ Tel.03-3426-6294

燐光群

1982年創立。主宰である坂手洋二の作・演出作品を中心に、社会性・実験性の高さと豊かな表現力を兼ね備えた、斬新で意欲的な新作公演を重ねている。国内での3-5本の公演、ツアーのほか、『神々の国の首都』『屋根裏』等で海外12か国20都市の公演を行う。1999年『天皇と接吻』で第7回読売演劇大賞優秀作品賞、2002年『最後の一人までが全体である』で第10回読売演劇大賞優秀作品賞、2004年『だるまさんがころんだ』で第12回読売演劇大賞選考委員特別賞を受賞。

MODE『城』

カフカは難解だという人がいます。「不条理」だという人がいます。ほんとうにそうでしょうか? たしかにカフカは「理由」を書きません。主人公はなぜそういうことをしゃべるのか? 彼はなぜそういう羽目に陥ったのか? しかし、私たちは周りの出来事や人々の言動のほんとうの理由をはっきりと分かったことなどあるのでしょうか? そして、「理由」を知ることが物語にとって重要なことなのでしょうか?

そこに起っている出来事そのもの、人物の身振りや在り方そのものをカフカが描いたようにやってみる。それがMODEのカフカです。観客が自由に想像し、勝手気ままに味わう、それこそが芝居を観ることの快楽なのではないでしょうか。2005年に初演し、第13回読売演劇大賞優秀作品賞、同優秀演出家賞を受賞した話題作をさらに研ぎ澄ませ、満を持して再演します。

あらすじ

Kは深い雪の中に横たわる村に到着し、とっさに「城から招かれた測量士だ」と言ってしまう。村での滞在には城からの許可証が必要と言われ、城と連絡を取ろうとするが、どうやっても連絡が取れない。様々な手段で城を目指す足止めを食う。城は彼方に見えているのにどうしてもたどり着けない。謎めいた女たち、怪しげな男たちに翻弄され続けるK。果たしてKは「城」にたどり着けるのか……。

{開催日} 3月14日 {木} - 3月20日 {水・祝}

Table with performance dates and times (13:00, 14:00, 18:00, 18:30) for March 14th to 20th.

※開場は開演の30分前です。
★17日(日)18:00の回終演後アフタートークを開催します。(ゲスト未定)

〈原作〉フランツ・カフカ 〈構成・演出〉松本 修
〈出演〉笠木 誠、小嶋尚樹、宮島 健、藤井びん、金井良信、榎本純明、石井ひとみ、山田美佳、西田薫、小林麻子、長尾純子、岩本えり ほか
〈美術〉伊藤雅子 〈照明〉大野道乃 〈音響〉市来邦比古
〈音楽〉斎藤ネコ 〈振付〉井手茂太 〈舞台監督〉森下紀彦

会場: あうるすぽっと MAP P.23-13

INFORMATION

料 金 (全席指定・税込)

一般4,500円 学生3,000円 豊島区民割引4,100円

※学生券は、ぶれいすのみ取扱い ※豊島区民割引はあうるすぽっとチケットコールのみ取扱い
※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

ぶれいす Tel.03-5468-8113(平日11:00~18:00)
http://www.place-net.co.jp/mode.html
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード425-405) http://pia.jp/t/(パソコン&携帯)
あうるすぽっとチケットコール Tel.03-5391-0516(10:00~19:00)

チケット発売日 2013年1月17日(木)

主催: 有限会社モード Tel.&FAX03-5919-3165 http://www.mode1989.com/
お問い合わせ: ぶれいす Tel.03-5468-8113(平日11:00~18:00)

MODE

演出家・松本修の作品を上演する演劇集団として1989年に設立。「大人の観客が楽しめる知的な舞台」を提供するために、優れた才能を結集し、戯曲あるいは劇作家中心主義をとらず、あくまでも俳優の演技力と演出の力量で豊かな舞台表現を創造する。「幅広い客層に受け入れられる現代劇」を創造すると同時に、実験的小劇場の側面も併せ持ち、常に「演劇表現の現在」に敏感な舞台づくりを目指す。



2005年『城』公演より ©益永 稔



2005年『城』公演より ©益永 稔



2007年『審判』公演より笠木誠(左)、石井ひとみ(右) ©宮内 勝



2007年『審判』公演より宮島健(左)、笠木誠(右) ©宮内 勝



現代演劇

CONTEMPORARY THEATER

現代演劇界きっての実力派・中島淳彦が
イツフォーリーズと共にすべての世代へ
贈る新作ミュージカル

イツフォーリーズ公演 ファミリーミュージカル『お・ど・ろ～置き去りにされたお弁当箱～』

小劇場だけでなく新劇、商業演劇、ドラマなど幅広いジャンルで活躍する劇作家・演出家中島淳彦が、日生劇場で初めてファミリーミュージカル『三銃士』の脚本を手がけたことから、親子が楽しめる作品創りをしたいと、ミュージカルカンパニー イツフォーリーズに声をかけ、実現した本企画。中島氏は今回、作詞にも初挑戦します。作品テーマは“家族再生”そして“食とコミュニケーション”。大人が真面目に演じるユニークなおかずやパイキンたちは、個性豊かなキャラクター性で子供も大人も飽きさせず、ファンタジーの世界を繰り広げます。子供たちが抱える家庭不安や社会状況から影響する生活不安、家族間の信頼関係、コミュニケーションが取れない家族の現状を、歌と笑いで描き出した愛情溢れるミュージカルです。

あらすじ
森の中にぼつりと置かれたお弁当箱。そこには海老フライ、卵焼き、きゅうりの漬物、おむすびなどがいた。父母娘の3人家族が話し合いのため、この森にきていたが、まとまらず、大げんか、そして置き去りにされたのだ。家族はそのままバラバラに。おかずたちは将来を悩む。一番の希望は家族に食べてもらうこと。そこに銀バエとサルモネラとカビの精が現れる。騙して腐らしてしまおうと狙いながらも、友達になるふりをし、相談にのる3人。おかずたちは助かるのか……。



中島淳彦(脚本・作詞・演出) 井上一馬

{開催日} 3月22日 {金} — 26日 {火}

公演日	3/22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)
開演	11:00	●	●	●	●
	14:30	●	●	●	●
	19:00	●	●	●	●

※開場は開演の30分前です。

〈脚本・作詞・演出〉中島淳彦
〈出演〉井上一馬、泉里沙、歌納有里、明羽美姫、藤森裕美、勝部祐子、大塚庸介、金村瞳／川本昭彦 ほか
〈音楽〉吉田さとる 〈美術〉田中敏江 〈振付〉米谷美穂 明羽美姫
〈照明〉森下泰 〈音響〉返町吉保 〈舞台監督〉岩戸堅一

会場:俳優座劇場 MAP P.23-16

料金(全席指定・税込)
3,800円 ジーンズシート(学生／中学生以上)3,000円

※ジーンズシートはオールスタッフのみ取扱い
※4歳以上有料(3歳以下の保護者の膝上での鑑賞は無料です)

チケット取扱い

オールスタッフ Tel.03-5823-1055(平日11:00～19:00) <http://www.allstaff.co.jp/>
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
Confetti 0120-240-540(平日10:00～18:00) <http://confetti-web.com/>

チケット発売中

主催・お問い合わせ:株式会社オールスタッフ Tel.03-5823-1055(平日11:00～19:00) <http://www.allstaff.co.jp/>

オールスタッフ／ミュージカルカンパニー イツフォーリーズ

1962年、作曲家の故いずみたくが、音楽及び舞台制作のスタッフ集団として株式会社オールスタッフを設立。その後、俳優養成機関「イズミュージカルアカデミー」の卒業生を中心にミュージカルを専門に上演する劇団として、1977年ミュージカルカンパニー イツフォーリーズ(当時はミュージカル劇団フォーリーズ)を創立し、日本の創作ミュージカルの上演に専念。日本の情緒、感情に根差したオリジナルミュージカルの創作、普及活動をファミリー向け、青少年、一般と幅広く全国規模で行っている。



イラスト 益田ミロ



コンテンポラリーバレエ

20世紀最高の振付家、ベジャールの傑作選!

モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズ2 東京バレエ団公演<ベジャール・ガラ> 『中国の不思議な役人』 『火の鳥』(1/19) 『ギリシャの踊り』(1/20) 『ドン・ジョヴァンニ』

20世紀後半のバレエに革命の変革をもたらした、現代最高の振付家と謳われたモーリス・ベジャールの傑作4作品を、2日間にわたり各日3作品ずつお贈りします。
選ばれた演目は、劇的な構造とインパクトをもつバルトークのマイム劇に1920年代の映画の雰囲気を感じ込んだ90年代の傑作『中国の不思議な役人』、ベジャールの“3大傑作”に数えられる『火の鳥』、2012年7月、横浜港湾における野外公演で観客を陶酔に誘った『ギリシャの踊り』、女性ダンサーたちが見えざる“憧れの君”に想いを馳せるチャーミングな『ドン・ジョヴァンニ』。『中国の不思議な役人』では元ベジャール・バレエ団の小林十市が1日限りのベジャール・ダンサーとして復活、東京バレエ団初演以来、本作の演技で絶賛を浴びてきた木村和夫と日替わりで競演します。

{開催日} 1月19日 {土} — 20日 {日}

- 1月19日(土) 15:00 開演
プログラム:『中国の不思議な役人』『火の鳥』『ドン・ジョヴァンニ』
 - 1月20日(日) 15:00 開演
プログラム:『中国の不思議な役人』『ギリシャの踊り』『ドン・ジョヴァンニ』
- ※開場は開演の40分前です。

〈振付〉モーリス・ベジャール

〈出演〉【中国の不思議な役人】小林十市、小笠原亮(1/19) 木村和夫、宮本祐宜(1/20) ほか
【火の鳥】木村和夫 ほか
【ギリシャの踊り】上野水香、小出領子、高岸直樹、後藤晴雄、小笠原亮、梅澤紘貴、岡崎準也 ほか
【ドン・ジョヴァンニ】上野水香(1/19) 吉岡美佳(1/20) ほか

会場:東京文化会館 大ホール MAP P.22-02

料金(全席指定・税込)
S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席5,000円
D席4,000円 E席3,000円
エコノミー1,500円(都民芸術フェスティバル特別料金) 学生1,000円

※エコノミー券はイープラスのみで取扱い。1人2枚まで。
※学生券はNBS WEBチケットのみで取扱い。25歳までの学生対象。公演当日要学生証提示。
※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

NBSチケットセンター Tel.03-3791-8888(平日10:00～18:00/土曜10:00～13:00)
NBS WEBチケット <http://www.nbs.or.jp/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード423-393) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
CNプレイガイド Tel.0570-08-9990
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00～19:00/休館日を除く)
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00～20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード37904)
<http://l-tike.com/>

チケット発売中

主催:公益財団法人日本舞台芸術振興会
お問い合わせ:NBSチケットセンター Tel.03-3791-8888(平日10:00～18:00/土曜10:00～13:00) <http://www.nbs.or.jp/>



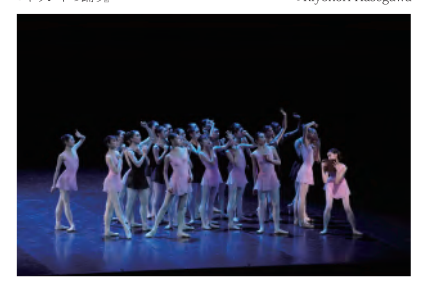
『中国の不思議な役人』 ©Kiyonori Hasegawa



『火の鳥』 ©Kiyonori Hasegawa



『ギリシャの踊り』 ©Kiyonori Hasegawa



『ドン・ジョヴァンニ』 ©Kiyonori Hasegawa

クラシックバレエの最高峰!

牧阿佐美バレエ団『眠れる森の美女』全幕

『眠れる森の美女』は、チャイコフスキー作曲による三大バレエの中でも、クラシックバレエの粋を集めた絢爛豪華な作品として高い人気を誇ります。牧阿佐美バレエ団がレパートリーとするプロダクションは、英国ロイヤルバレエのテリー・ウエストモアランドの演出振付によるもので、ロシア帝室バレエ団が初演した原典版を忠実に継承した正統派の舞台であり、物語がたどる100年という長い時間の経過を表現した舞台装置と衣装、そして洗練された優雅な音楽にのせて魅力的な踊りが全編にわたって盛り込まれていることが大きな特色です。主演は、ロシアはサンクトペテルブルグのマリンスキー劇場より迎えるファーストソリストのアナスタシア・コレゴワ（オーロラ姫）とプリンシパルのイーゴリ・コルプ（フロリモンド王子）、また進境著しい伊藤友季子と京當侑一籠のダブルキャスト。また他の配役も、長い伝統に常に新風を吹き込み続ける牧阿佐美バレエ団ならではの充実の布陣です。どうぞ古典全幕作品の醍醐味をお楽しみください。

あらすじ
フロロスタン24世王の宮廷では、誕生したばかりのオーロラ姫の洗礼式が行われる。妖精たちが祝福する中、式に招かれなかった妖精カラボスが怒り狂って登場し、贈り物の美しい金の紡ぎ針を示すと、将来、姫は針で指を刺して命を落とすと予言する。時は流れてオーロラ15歳の誕生日。変装したカラボスが宴の場に現れた。オーロラに紡ぎ針を渡すと果たして予言どおり、姫は針で指を刺し倒れが、リラの精の魔法によって、オーロラと宮廷は深い眠りにつく。100年後、リラの精の導きで宮廷を訪れたフロリモンド王子の接吻でオーロラは眠りから目覚め、皆が祝福する中、2人は結ばれる。

{開催日} 3月8日 {金} - 10日 {日}

公演日	3/8(金)	9(土)	10(日)
開演			
14:00			●
15:00		●	
18:30	●		

※開場は開演の45分前です。

〈作曲〉ピョートル・I.チャイコフスキー
 〈脚本〉マリウス・プティパ/イワン・フセポロージスキー(ペローの原作より)
 〈演出・振付〉テリー・ウエストモアランド(プティパによる)
 〈出演〉【オーロラ姫】アナスタシア・コレゴワ(3/8,9) 伊藤友季子(3/10)
 【フロリモンド王子】イーゴリ・コルプ(3/8,9) 京當侑一籠(3/10)
 ほか牧阿佐美バレエ団

〈指揮〉アンドレイ・アニハーフ 〈管弦楽〉東京ニューシティ管弦楽団
 〈美術〉ロビン・ブレイザー・ペイ

会場: ゆうぼうとホール MAP P.23-14

INFORMATION

料金(全席指定・税込)
 S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円
 A席3枚セット券18,000円

※学生割引: 全席種半額(24歳まで/当日窓口販売のみ/要学生証提示)
 ※高齢者割引: S席1割引(70歳以上/牧阿佐美バレエ団のみ取扱い)
 ※3歳以下のお子様はご入場いただけません。(チケットは1人1枚必要です)

チケット取扱い

牧阿佐美バレエ団チケット専用ダイヤル Tel.03-6276-3451(平日10:00~18:00)
<http://www.ambt.jp/>
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード425-887) <http://t.pia.jp/>
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
 Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード33928)
<http://l-tike.com/>
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)

チケット発売中

主催:公益財団法人橘秋子記念財団
 お問い合わせ:牧阿佐美バレエ団 Tel.03-6276-3451(平日10:00~18:00) <http://www.ambt.jp/>



アナスタシア・コレゴワ



イーゴリ・コルプ



伊藤友季子



京當侑一籠



©山廣康夫



©山廣康夫

BALLEET

『白鳥の湖』人気の礎を築いた歴史的版を、 全国の精鋭ダンサーを配して上演!

日本バレエ協会公演 アレクサンドル・ゴルスキー版『白鳥の湖』全幕

古典バレエの代名詞的作品『白鳥の湖』ではありますが、初演以降、様々に改定・改変の手が加えられて現在世界には様々な版が存在します。今回、日本バレエ協会ではその中でも特に演劇性が高くドラマティックなヴァージョンとして知られながら、比較的日本では目にする機会の少ないアレクサンドル・ゴルスキー版を上演します。白鳥の乙女オデット/オディール役に、日本を代表するプリマである酒井はなと瀬島五月、そしてロシアより招聘するサンクト・ペテルブルグ・マリンスキー劇場ソリストのエレーナ・エフシェワ、王子ジークフリード役に、男性若手のホープ、奥村康祐、厚地康雄とやはりロシアよりミハイロフスキー劇場プリンシパルのミハイル・シヴァコフを招聘し、トリプル・キャストにてお贈りします。

あらすじ
中世ヨーロッパのとある国。王子ジークフリードは夜の湖で美しい乙女に出会います。乙女の名はオデット。悪魔ロットバルトの呪いにより白鳥に変えられ、夜のみにはしか人の姿に立ち戻れない忌まわしい定めを彼女を救うことが出来るのは、唯一彼女に永久の愛を誓う男性の出現。ジークフリードは一度はオデットに心からの愛を誓うのですがそれを知ったロットバルトは恐ろしい罠を仕組みます。果たして二人の運命は……。

{開催日} 3月15日 {金} - 17日 {日}

公演日	3/15(金)	16(土)	17(日)
開演			
14:00			●
18:00		●	
18:30	●		

※開場は開演の45分前です。

〈作曲〉ピョートル・I.チャイコフスキー
 〈原振付〉L.イワノフ/マリウス・プティパ 〈改訂振付〉アレクサンドル・ゴルスキー
 〈振付・監修〉ワレンチン・エリザリエフ
 〈出演〉【オデット/オディール】エレーナ・エフシェワ(3/15)
 瀬島五月(3/16) 酒井はな(3/17)
 【ジークフリード】ミハイル・シヴァコフ(3/15)
 奥村康祐(3/16) 厚地康雄(3/17)
 ほか
 〈指揮〉福田一雄 〈管弦楽〉東京ニュー・フィルハーモニック管弦楽団
 〈バレエ・マスター〉アレクサンドル・ブーベル 〈バレエ・ミストレス〉渡部美季
 〈照明〉沢田祐二 〈美術〉牧野良三 〈協力〉新国立劇場バレエ団

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.22-02

INFORMATION

料金(全席指定・税込)
 S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円

※学生割引: 全席種2,000円引き(当日窓口販売のみ/要学生証提示)
 ※3歳以下のお子様はご入場いただけません。(チケットは1人1枚必要です)

チケット取扱い

日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372(平日10:00~17:00)
 インターミュージック・トーキョウ Tel.03-3475-6870
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード425-162) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(10:00~19:00/休館日を除く) <http://www.t-bunka.jp/>
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)

チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372(平日10:00~17:00) <http://www.j-b-a.or.jp/>



エレーナ・エフシェワ



ミハイル・シヴァコフ



瀬島五月



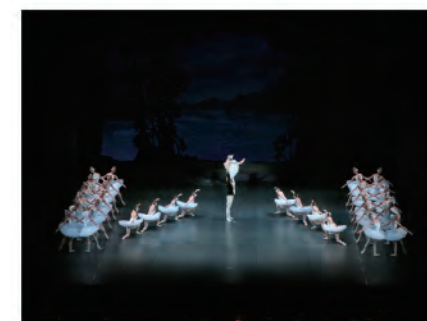
奥村康祐



酒井はな



厚地康雄



©スズキノブス

BALLEET



BALLEET



現代舞踊

CONTEMPORARY DANCE

体で語る、心に語る、愛を語る
今、新しく開かれる3つの扉
モダンダンスとドラマチックフラメンコの競演

- ☆ **現代舞踊公演**
- 山名たみえ 作品 — 『Flowing Water』
 - 田中いづみ 作品 — 『here and after』
 - 小松原庸子 作品 — 『La Traviata - 椿姫 -』

2012年4月から中学校の学習指導要領で新たに必修化されたことでも今注目が集まっているダンスの分野。「現代舞踊公演」では今年も、同時代の振付家3名の代表作をご紹介します。モダンダンス2作品とフラメンコ1作品、日本人の身体を通して時代とともにしなやかに変化し続けるダンスの世界をぜひご覧ください。

{開催日} 1月30日 {水} — 31日 {木}

開演	公演日	1/30(水)	31(木)
19:00		●	●

※開場は開演の30分前です。

作品介绍

● **山名たみえ 作品『Flowing Water』** — ひとしづくは繋がりに連なり...やがて本流となる

<作品ノート>
小さな一滴が結び合うことから始まり、大河へ発展する水。その変遷する様に人間の姿が重なる。在米の舞踊家・映像作家アイリーン・スタンドリーの映像が優しくコラボレートしながら展開されていくダンス。



山名たみえ



山名たみえ作品 ©池上直哉

<出演> 山名順子、矢作聡子、天野美和子、佐藤百恵、北野友華、船木ころ前田宏美、秋本里奈子、井上依里子、黒木怜香、中澤瑞枝、廣澤夏美、山口紗陽、山名たみえ
<映像製作> アイリーン・スタンドリー

● **田中いづみ 作品『here and after』** — この時に生きている私達、自己の存在を確認しながら、一步一步前へ進む今

<作品ノート>
震災に対する思い... 時が経ってもこの未曾有の出来事を風化させてはならないというメッセージを込めて。



田中いづみ



田中いづみ作品 ©江口政博

<出演> 島田美智子、杉山美樹、所夏海、栗原美沙都、西村 葵、赤石賀奈子、滝本彩和子、小川麻里子、岩本真由子、青木香菜恵、小室真由子、森田美雪、四戸由佳、大橋美帆、田中朝子、乾直樹、山本 裕、白髭真二、田中いづみ

● **小松原庸子 作品『La Traviata - 椿姫 -』**

— 椿姫 —
ひとりの女性の人生を儚くも艶やかにフラメンコで綴るドラマティックフラメンコの世界。



小松原庸子



小松原庸子作品 ©大森有起

<出演> 【ヴィオレッタ】谷 淑江(1/30) 南風野 香(1/31)
【アルフレード】奥濱春彦
田尻希絵、北山由佳、渡邊美穂、増野恵美子、松尾美香、玉沖朋子、団野美歌、北島ナディア ほか

会場:東京芸術劇場 プレイハウス MAP P.22-01

料金(全席自由・税込)

一般 ¥4,000 学生 ¥1,000 ※学生券は社団法人現代舞踊協会に要事前申込み(当日要学生証提示)

チケット取扱い

チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード424-117) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
山名たみえ dancecompany-deux.ten@jcom.home.ne.jp 田中いづみ izumi@ishikawadance.com
小松原庸子 flamenco@komatsubara.com 社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731

チケット発売中

主催・お問い合わせ:社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731 <http://www.gendaibuyou.or.jp/>



邦楽

JAPANESE TRADITIONAL MUSIC

さまざまな邦楽器で織りなす
豊かな日本の四季

第43回 邦楽演奏会 —日本の四季 I—

43年の歴史ある「邦楽演奏会」。多くの方に邦楽をもっと身近に楽しんでいただくため、今年から新しい風を取り込み、演奏会の内容をリニューアルすることとなりました。今後は年ごとに違った趣向でテーマを設け、日頃は日本の伝統音楽に触れる機会の少ない方にも、歴史や美術など、広い視点から興味を持って聴いていただける演奏会を目指します。

リニューアル第1弾となる今回のテーマは「日本の四季 I」。邦楽連合会を構成する7つの邦楽団体所属の演奏家の中から、新進の若手はもとより、日本を代表する重鎮まで、選りすぐりの演奏家が出演し、豊かな日本の四季を邦楽の音色で織りなします。ロビーでは和楽器の展示・体験コーナーも開設します。

春の日のひととき、耳で聴き、目で楽しみ、楽器に触れて感じる邦楽の世界。新生「邦楽演奏会」にどうぞご期待ください。

{開催日} 3月23日 {土}

番組

- **第1部 12:00開演(11:00開場)**
- 一、河東節 助六由縁江戸桜 (春)
 - 二、義太夫節 伊勢音頭恋寝刈 油屋の段 (夏)
 - 三、箏曲 江の島曲 (夏)
 - 四、清元節 色増艶夕映 (秋)
 - 五、長唄 秋色種 (秋)
 - 六、常磐津節 道行恋三度笠(下) (冬)
 - 七、新内節 明烏夢泡雪 (冬)
- **第2部 16:00開演(15:30開場)**
- 一、常磐津節 乗合船恵方万歳 (春)
 - 二、義太夫節 義経千本桜 道行初音旅 (春)
 - 三、新内節 梅雨衣酔月情話 (夏)
 - 四、箏曲 秋の曲 (秋)
 - 五、清元節 玉兔月影勝 (秋)
 - 六、宮内節 小春治兵衛炬燵の段 (冬)
 - 七、長唄 勸進帳 (冬)

<ナビゲーター> 三遊亭王楽(落語家)

会場:国立劇場 小劇場 MAP P.22-06

料金(全席自由・税込)

一般3,000円 学生1,500円 ※学生券は当日窓口販売のみ(要学生証提示)
※各部入替制となります。 ※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

国立劇場チケットセンター(窓口取扱いのみ)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
日本三曲協会事務局 Tel.03-3585-9916(平日10:00~17:00/電話予約のみ)

チケット発売日 2013年2月4日(月)

主催:邦楽連合会(一般社団法人義太夫協会、清元協会、一般財団法人古曲会、新内協会、常磐津協会、一般社団法人長唄協会、公益社団法人日本三曲協会)
お問い合わせ:公益社団法人日本三曲協会 Tel.03-3585-9916(平日10:00~17:00)



第42回邦楽演奏会より 清元「三千歳」



第42回邦楽演奏会より 箏曲「都の春」



和楽器展示・体験コーナー(箏、三味線、尺八、長唄鳴り物)



能楽

NOH

江戸以来の由緒正しい形式で
上演される能楽公演の真骨頂!

第53回 式能

昭和20年に社団法人能楽協会(現・公益社団法人)が設立されて以来最初に行われた公演が『式能』です。以降毎年、江戸式楽の伝統を受け継ぎ、シテ方・狂言方全流儀が揃っての「翁付五番立て」という形式で開催されており、当代一流の能楽師たちが一堂に会す年に一度の貴重な公演です。

最初に上演される『翁』は、各流儀の代表となる演者が順番で演じるようになっており、今年度はシテ方宝生流宗家・宝生和英が勤めます。

{開催日} 2月17日 {日}

番組

●第1部 10:00開演(9:30開場) ●第2部 15:10開演

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 〈能〉宝生流「翁」シテ宝生和英 | 〈能〉観世流「吉野天人天人崩」シテ山階彌右衛門 |
| 「高砂」シテ今井泰行 | 〈狂言〉大蔵流「箕被」シテ山本東次郎 |
| 〈狂言〉大蔵流「福の神」シテ大蔵吉次郎 | 〈能〉金春流「枕慈童」シテ高橋忍 |
| 〈能〉喜多流「経政」シテ長島茂 | 〈狂言〉和泉流「棒縛」シテ野村万蔵 |
| 〈狂言〉和泉流「蝸牛」シテ野村万作 | 〈能〉金剛流「飛雲」シテ廣田泰能 |

※第2部は第1部終了後の開場となります。
※見所整備のため、入れ替えをさせていただきます。



第49回式能より「翁」宝生和英 撮影 亀田邦平

会場:国立能楽堂 MAP P.22-07

料 金(全席指定・税込)

[正面] 各部7,000円 1・2部通し12,000円

[脇正面・中正面] 各部5,000円 1・2部通し8,000円

※未就学児童はご入場いただけません。

チケット取扱い

国立能楽堂(窓口販売のみ)
チケットスペース Tel.03-3234-9999(月~土10:00~12:00/13:00~18:00)
Confetti Tel.0120-240-540(平日10:00~18:00) <http://confetti-web.com/>
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(コード424-575) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード39611)
<http://l-tike.com/>

チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人能楽協会 Tel.03-5925-3871(平日10:00~16:00) <http://www.nohgaku.or.jp/>



若手から人間国宝まで流派を越えて
舞踊家が集う日本舞踊の最高峰!

第56回 日本舞踊協会公演

江戸時代に生まれ伝承されてきた日本舞踊。年に一度、新進気鋭の若手から人間国宝まで、全国の舞踊家が集う日本舞踊協会公演では、古典舞踊から現代に創られた作品まで、数々の魅力ある演目を3日間日替わりでご覧に入れます。日本人が生み出した美しい所作にあふれた日本舞踊をぜひお楽しみください。



「阿国歌舞伎夢草」



「道行初音旅」

{開催日} 2月22日 {金}—2月24日 {日}

番組

●2月22日(金) 夜の部 16:30開演

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| 一、長唄「旅」 | 花柳昌太郎、坂東三津二郎、若柳彦三衛門、藤間仁章、五條珠實、松島金昇 |
| 二、大和楽「春信すがた」 | 藤間洋子、吾妻節穂、花柳真理子、泉 翔蓉 |
| 三、清元「彦市ばなし」 | 尾上菊之丞、若柳吉優人、若柳庸子 |
| 四、荻江 上「金谷丹前」 | 藤間藤太郎 |
| 下「稲舟」 | 花柳寿南海 |
| 五、長唄「春興鏡獅子」 | 西川眞乃助、若柳恵華、西川申品、中村京紫、中村京妙 |

●2月23日(土) 昼の部 12:00開演

- | | |
|--------------|--|
| 一、奏風楽「恋灯籠」 | 花柳琴臣、藤蔭静寿、花柳喜衛文華 |
| 二、長唄「風流陣」 | 若柳吉優、坂東以津緒、花柳貴代人、水木扇升 |
| 三、清元「お力」 | 西川左近 |
| 四、長唄「勝三郎舟弁慶」 | 花柳寿楽、花柳小三郎、花柳典幸、花柳琢次郎、花柳登貴太郎、花柳貴柏、花柳昌鳳生、花柳詠一 |
| 五、大和楽「雪の道」 | 花柳壽輔、坂東寿子 |

●2月23日(土) 夜の部 16:30開演

- | | |
|---------------|---|
| 一、清元「彦市ばなし」 | 猿若清三郎、花ノ本 海、花柳大日翠 |
| 二、長唄「あたま山」 | 坂東勝友 |
| 三、上・長唄「羽根の禿」 | 花柳基、五條詠佳、若柳美香康 |
| 下・清元「浮かれ坊主」 | |
| 四、大和楽「かしく道成寺」 | 吾妻徳彌、水木歌蓮、水木佑阿、吾妻あや子、吾妻寛麗 |
| 五、常磐津「空の初旅」 | 西川扇与一、藤間豊彦、花柳寿美蔵、西川扇衛仁、花柳昌克、藤間恵都子、藤間仁凰、西川東扇 |

●2月24日(日) 昼の部 12:00開演

- | | |
|-------------------|---|
| 一、長唄「巖島」 | 尾上墨雪 |
| 二、清元「豊後道成寺」 | 中村梅彌 |
| 三、義太夫「曲輪障一吉田屋の段一」 | 山村若、山村光、花柳 與 |
| 四、長唄「かちかち山」 | 橋 芳慧、花柳寿美 |
| 五、常磐津「空の初旅」 | 花柳寿太郎、花柳静久郎、若柳吉央、泉 秀樹、松風光陽、水木佑歌、花柳輔蔵、花柳 和 |

※2月22日(金)は夜の部のみの上演となります。

会場:国立劇場 大劇場 MAP P.22-06

料 金(税込)

1等席(指定席)8,000円 2等席(指定席)5,000円 3等席(自由席(3階))1,000円

※各部入替制となります。

チケット取扱い

日本舞踊協会ホームページ <http://www.nihonbuyou.or.jp>
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(コード425-890) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
国立劇場チケットセンター(窓口取扱いのみ)

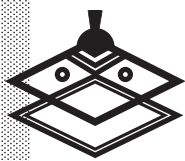
チケット発売日 2013年1月15日(火)

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本舞踊協会(平日9:30~17:30) Tel.03-3533-6455 <http://www.nihonbuyou.or.jp/>



日本舞踊

JAPANESE TRADITIONAL DANCE



寄席芸能

VARIETY HALL ENTERTAINMENT

多摩地域の会場を中心に、 人気の落語家や芸人を集めた寄席を展開!

第43回 都民寄席

寄席の定席がない地域へ落語や芸能を届けたいという趣旨から始まった都民寄席。ご近所のホールで入場無料で一流の芸が楽しめる毎年大人気の催しです。今年は落語協会、落語芸術協会の両会長も出演。選りすぐりの演目をライブならではの迫力で、落語通の実行委員による解説を含めてお楽しみください。

■町田公演

{開催日} 2月8日(金) 18:30 開演
番 桂宮治『道灌』
林家正蔵『鼓ヶ滝』
組 解説:青山忠一
曲独奏:やなぎ南玉
桂歌丸『紺屋高尾』
会場:町田市文化施設 和光大学ポプリホール鶴川 MAP P.22-08



桂歌丸



林家正蔵

■『浪曲の会』

{開催日} 2月17日(日) 14:00 開演
番 玉川太福『寛永三馬術 梅花のほまれ』
港家小柳『深川裸祭り』
組 澤孝子『姿三四郎 恋曆』(原作:富田常雄 脚本:池上勇 補綴:大西信行)
解説:長井好弘
国本武春『紺屋高尾』
会場:東京都江戸東京博物館ホール MAP P.22-03



国本武春



澤孝子

■国分寺公演

{開催日} 2月19日(火) 18:30 開演
番 柳亭こみち『鮫講釈』
三遊亭小遊三『幫間腹』
組 解説:矢野誠一
紙切り:林家正楽
柳家小三治『甲府い』
会場:国分寺市立本多公民館 MAP P.22-09



柳家小三治



三遊亭小遊三

■日野公演

{開催日} 2月25日(月) 18:30 開演
番 春風亭朝也『壺算』
瀧川鯉昇『宿屋の富』
組 解説:矢野誠一
太神楽:翁家和楽社中
林家木久扇『彦六伝』
会場:ひの煉瓦ホール(日野市民会館) MAP P.23-10



林家木久扇



瀧川鯉昇

■八王子公演

{開催日} 3月2日(土) 14:00 開演
番 柳亭市江『権助魚』
昔首亭桃太郎『金満家族』
組 解説:大西信行
漫才:ロケット団
柳亭市馬『らくだ』
会場:八王子市芸術文化会館(いちょうホール) MAP P.23-11



柳亭市馬



昔首亭桃太郎

■小平公演

{開催日} 3月15日(金) 18:30 開演
番 三遊亭夢吉『弥次郎』
柳家さん喬『棒鱈』
組 解説:長井好弘
俗曲:松山うめ吉
春風亭小柳枝『抜け雀』
会場:小平市民文化会館(ルネこだいら) MAP P.23-12



春風亭小柳枝



柳家さん喬

入場無料(要事前申込)

申込方法 2013年1月15日(火)(消印有効)までに、往復はがきに ①希望日時・希望会場 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥人数(2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、都民寄席係(〒110-0005 台東区上野1-9-5 落語協会内)へ。
※応募はがきは[1枚1会場]とさせていただきます。 ※応募者多数の場合は抽選となります。 ※未就学児童はご入場いただけません。

主催:東京都、公益財団法人歴史文化財団、都民寄席実行委員会
お問い合わせ:都民寄席実行委員会 Tel.03-3833-8622(一般社団法人落語協会内)



民俗芸能

FOLKLORIC PERFORMING ARTS

多彩な風土に生まれ、 東京の各地で継承されてきた民俗芸能

第44回 東京都民俗芸能大会 —海辺の芸能、川辺の芸能—

「東京都民俗芸能大会」では毎年、都内に伝承されている民俗芸能のうちから、テーマごとに伝承団体を一堂に集めて2日間に渡ってご紹介しています。今回は1日目に伊豆大島より島内各所の芸能を、2日目に23区内及び多摩地域の主に川辺で継承されてきた芸能の数々をご紹介します。伊豆大島は1985年に島のシンボルでもある三原山の噴火により、全島民が1ヵ月間に渡る島外避難を余儀なくされました。いまだ多くの人々が東日本大震災から復興への長い道程にある今、苦難を乗り越えて帰島を果たした大島の人々の芸能は、観る人に勇気を与えてくれるのではないのでしょうか。江戸東京の豊かな川辺で育まれてきた芸能とともに、生活を祈り、故郷を讃える民俗芸能の数々をぜひご覧ください。

{開催日} 3月19日(火)—20日(水・祝)

●3月19日(火) 13:00開演

「海辺の芸能～伊豆大島の芸能」

- ・大島のうたと踊り
- ・岡田神社正月祭
- ・差木地じねんじょ踊り
- ・泉津の盆踊り
- ・野増の神楽
- (以上、大島町)

歌と踊りの宝庫、伊豆諸島。中でも伊豆大島は、四季を通して多彩な芸能が島の各所で演じられています。波のままに、風のままに流れ寄る諸島の文化を摂取して独自の芸能文化を開花させた伊豆大島。いずれも江戸をはじめ関東地方の芸能者や商人、そのほか様々な職人たちが島を往来するに伴い大島に伝えられたものとされ、波に打ち上げられた歌舞は島びとの情けに温められ、磨かれて多彩な光輝を放ちながら今日まで継承されてきました。正月、岡田八幡神社では木遣音頭で舞うテコ舞と民謡踊りによる「岡田神社正月祭」があります。同じ月には差木地春日大社で「じねんじょ踊り」が踊られ、伊豆崎・千両万両の二曲を若者たちが威勢よく踊ります。泉津では7月の盆に、団扇を手にした男女が古調の歌に乗ってゆるやかに踊る「泉津の盆踊り」が踊られます。古くは遣花を差した菅笠を冠ったり、亡くなった女性の衣装を着て踊ったという古風で情緒にあふれた踊りです。8月には野増の大宮神社祭礼で若者たちが里神楽と数々の手踊りを披露します。神楽は、神奈川県三浦三崎周辺の村で行われていた面神楽が海を渡りこの地に伝播したとされ、古老の語りによれば、明治時代初期には十二座あり、古くは「十二座神楽」と称しましたが、やがて野増独特の神楽となり、現在は「獅子舞」「恵比寿」など六座が演じられています。



大島のうたと踊り



野増の神楽

会場:東京芸術劇場 プレイハウス MAP P.22-01

入場無料(要事前申込)

申込方法 2013年2月15日(金)(消印有効)までに、往復はがきに、①希望日 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥人数(2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、民俗芸能大会係(〒196-0003 昭島市松原町1-19-11 エステートサンヒル8 202号)へ。 ※応募者多数の場合は抽選となります。

プレ公演 “みちびきの神” —東京大マラソン祭り2013—

東京マラソン参加ランナーへの応援と、2020年東京へのオリンピック・パラリンピック招致の成功を願い、都内各地の芸能を披露します。

{開催日} 2月21日(木) 14:00~16:30

演目:島根神代神楽(島根ばやし連中)、祭囃子(五反野祭囃子保存会)、水止舞(厳正寺水止舞保存会)、武神太鼓(香川社中)、浜町音頭(浜町音頭保存会)、八王子車人形(西川古柳座)、太神楽獅子と曲芸(江戸太神楽保存会)

観覧無料・観覧自由 会場:東京ビッグサイト 東京マラソンEXPO2013 センターステージ MAP P.22-04

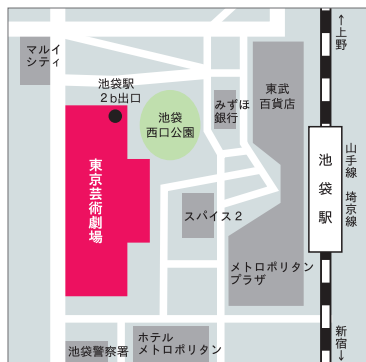
主催:東京都、東京都教育委員会、公益財団法人東京都歴史文化財団、東京都民俗芸能大会実行委員会
お問い合わせ:東京都民俗芸能大会実行委員会 Tel.042-544-3936



MAPS & INFORMATION

※開演時間に間に合うよう、余裕をもってご来場ください。 ※各会場とも駐車場スペースに限りがありますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

MAP-01 東京芸術劇場



〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1
◆JR山手線・埼京線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分 ※池袋駅地下2b出口と直結
Tel.03-5391-2111 (代表)

MAP-02 東京文化会館



〒110-8716 台東区上野公園5-45
◆JR山手線・京浜東北線・常磐・成田線・高崎線・東北本線「上野駅」公園口から徒歩1分
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分
◆京成線「上野駅」公園口から徒歩5分
Tel.03-3828-2111 (代表)

MAP-03 東京都江戸東京博物館



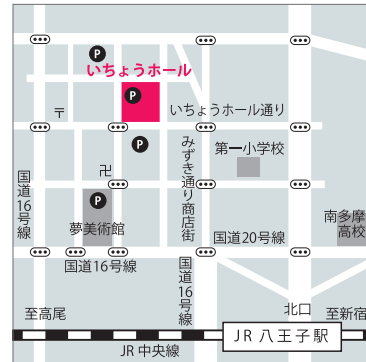
〒130-0015 墨田区横綱1-4-1
◆JR総武線「両国駅」西口から徒歩3分
◆都営大江戸線「両国駅(江戸東京博物館前)」A4出口から徒歩1分
Tel.03-3626-9974 (代表)

MAP-10 ひの煉瓦ホール(日野市民会館)



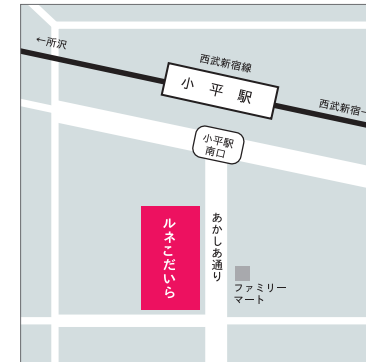
〒191-0016 日野市神明1-12-1
◆JR中央本線「日野駅」5番バス乗り場から高幡不動駅(実践女子短期大学経由) > 「実践女子短期大学」下車徒歩3分
◆京王線「高幡不動駅」2番バス乗り場から「日野駅」(実践女子短期大学経由) > 「実践女子短期大学」下車徒歩3分
◆JR中央本線「日野駅」から徒歩20分
Tel.042-585-2011 (代表)

MAP-11 八王子芸術文化会館(いちようホール)



〒192-0066 八王子市本町24-1
◆JR八王子駅北口6~10番・京王線京王八王子駅2,3番のりば「横山町三丁目」または「八日町一丁目」下車徒歩3分
Tel.042-621-3001 (代表)

MAP-12 小平市民文化会館(ルネこだいら)



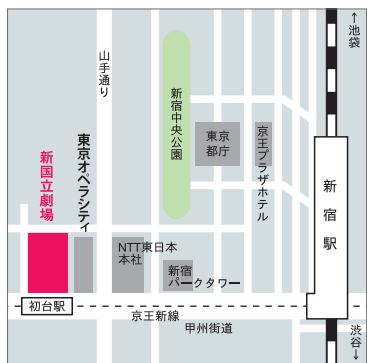
〒187-0041 小平市美園町1-8-5
◆西武新宿線「小平駅」南口から徒歩3分
◆JR中央線「武蔵小金井駅」から西武バス<日立国際電気経由小平駅行き>「小平駅南口」下車徒歩3分
Tel.042-345-5111 (代表)

MAP-04 東京ビッグサイト



〒135-0063 江東区有明3-21-1
◆りんかい線「国際展示場駅」から徒歩7分
◆ゆりかもめ「国際展示場正門駅」から徒歩3分
◆東京駅八重洲口から都営バス<東16系統(豊洲駅経由)>「東京ビッグサイト」下車
Tel.03-5530-1111 (代表)

MAP-05 新国立劇場



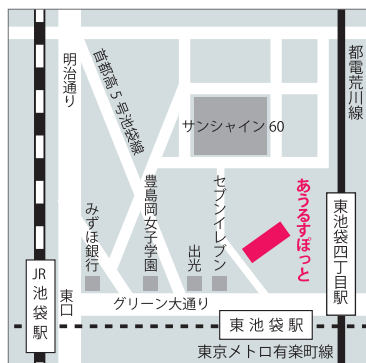
〒151-0071 渋谷区本町1-1-1
◆京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結 ※京王線は停まりません。
◆JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、京王井の頭線、東急東横線・田園都市線「渋谷駅」から京王バス<渋61><渋63><渋66>都営バス<渋66>にて「新国立劇場前」下車
Tel.03-5351-3011 (代表)

MAP-06 国立劇場



〒102-8656 千代田区隼町4-1
◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分
◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」2・4番出口から徒歩10分
Tel.03-3265-7411 (代表)

MAP-13 あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)



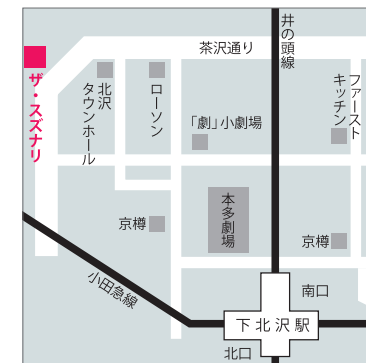
〒170-0013 豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル3階
◆東京メトロ有楽町線「東池袋駅」6・7番出口直結
◆JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線「池袋駅」東口から徒歩10分
◆都電荒川線「東池袋四丁目駅」から徒歩2分
Tel.03-5391-0751 (代表)

MAP-14 ゆうぽうとホール



〒141-0031 品川区西五反田8-4-13
◆東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分
◆都営浅草線、JR山手線「五反田駅」西口から徒歩5分
◆JR山手線・埼京線「大崎駅」西口から徒歩7分
Tel.03-3490-5111 (代表)

MAP-15 ザ・スズナリ



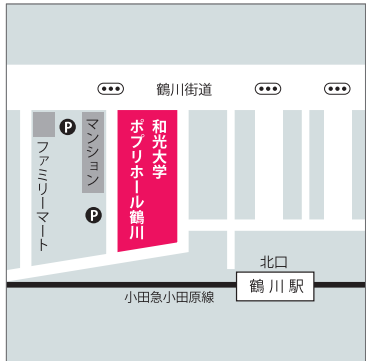
〒155-0031 東京都世田谷区北沢1-45-15 2階
◆京王井の頭線、小田急線「下北沢駅」南口から徒歩5分
Tel.03-3469-0511

MAP-07 国立能楽堂



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
◆JR中央線・総武線「千駄ヶ谷駅」から徒歩5分
◆都営大江戸線「国立競技場駅」A4出口から徒歩5分
◆東京メトロ副都心線「北参道駅」1番出口から徒歩7分
Tel.03-3423-1331 (代表)

MAP-08 町田市文化施設 和光大学ポプリホール鶴川



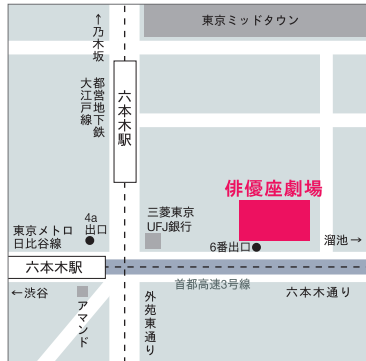
〒195-0053 町田市能ヶ谷1-2-1
◆小田急線「鶴川駅」北口から徒歩3分
Tel.042-737-0252

MAP-09 国分寺市立本多公民館



〒185-0011 国分寺市本多1-7-1
◆JR・西武鉄道国分寺駅北口から徒歩8分
Tel.042-321-0085

MAP-16 俳優座劇場



〒106-0032 港区六本木4-9-2
◆都営大江戸線「六本木駅」6番出口すぐ
◆東京メトロ日比谷線「六本木駅」4a出口から徒歩1分
◆渋谷駅から都バスにて<都01(新橋駅前)>
または<渋88(新橋駅前)>「六本木駅前停留所」下車徒歩3分
※<都01折返(六本木ヒルズ行)>は「六本木駅前」停留所には停まりません。
Tel.03-3470-2880

ご鑑賞に際してのお願い

- 公演中、携帯電話、アラーム時計の電源はお切りください。
- 後ろの席のお客様も舞台を観やすいようご配慮ください。
- 公演中の許可のない撮影・録音はご遠慮ください。
- 客席での飲食はご遠慮ください。
- 無料・全席自由の公演では…
- 手荷物は座席の上には置かず、膝の上か座席の下に置いてご鑑賞ください。

スマートな鑑賞マナーで一期一会の舞台をどうぞお楽しみください。

公演情報の詳細は2013都民芸術フェスティバル公式サイトをご覧ください。

<http://tomin-fes.com/> ◀各公演の詳しい内容やスケジュールを一挙公開!!

東京おでかけ情報サイト
「レッツエンジョイ東京」
Let's ENJOY TOKYO
<http://cc2.enjoytokyo.jp/tomin/>

子供たちに贈る、舞台芸術参加・体験プログラム

鑑賞するだけでなく、アーティストとふれあい、様々な芸術を体験できるワークショップを加えた盛りだくさんの3プログラムを都内各所で展開していきます。

●児童演劇ならー「参加・体験・感動！ふれあいこどもまつり」

児童演劇や人形劇、ミュージカルなどの舞台公演や、大人と子供と一緒に楽しめる楽器作りや人形作りワークショップなどが盛りだくさん！ 都内6会場で開催します。

- ・1月27日(日) 東村山市立富士見公民館
- ・2月16日(土)、17日(日) めぐるパーシモンホール
- ・2月23日(土) 町田市民ホール
- ・2月24日(日) 練馬文化センター
- ・3月10日(日) くにたち市民芸術小ホール
- ・3月17日(日)、20日(水・祝)
23日(土)、24日(日) 東京都江戸東京博物館

【詳細】 <http://www.jienkyo.or.jp/> (「見演協」で検索)

●音楽ならー「子どもたちと芸術家の出あう街 2013」

東京芸術劇場が子どもたちと芸術家の出あいの場に！ ダンスとオーケストラのコラボレーションコンサートのほか、バレエ、美術、合唱、楽器体験など様々なワークショップを開催します。

- ・3月2日(土) 東京芸術劇場

【詳細】 <http://www.tpo.or.jp/>

●伝統芸能ならー「こども芸能体験ひろば in 清瀬」

日本の伝統芸能「落語」「三味線」「能楽」「日本舞踊」「紙切り」を身近に教わる「体験プログラム」のあと、プロによる舞台を楽しめる「鑑賞プログラム」を組み合わせた「触れて・観て・楽しむ」参加体験型プログラムです。

- ・3月3日(日) 清瀬けやきホール

【詳細】 <http://www.geidankyo.or.jp/12kaden/experience/index.html>

2013 都民芸術フェスティバル

【発行日】2012年12月20日 【編集・発行】東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2116

【アート・ディレクション】小林良太(AD CARD) 【印刷・製本】株式会社大伸社

※本紙掲載の記事、写真、イラストの無断複製、転載を禁じます。



TOKYO 2020
CANDIDATE CITY

2020年 オリンピック・
パラリンピックを日本で!